

子どもアドベンチャー カレッジ2022 報告





✎ 看護とりハビリのお仕事を体験してみよう ✎

- ✎ 企業・団体名 昭和大学保健医療学部
- ✎ プログラムの目的
看護師や理学療法士、作業療法士の仕事内容や実際に行っている業務を体験し、医療系の職業について興味や関心を持ってもらう事
- ✎ 実施日時 2022年8月17日 13時～17時
- ✎ 実施会場 **昭和大学保健医療学部 横浜キャンパス**
- ✎ 参加児童数 児童 **29**名, 保護者 **29**名 合計 **58**名
(申込者数 398名)

体験の様子




看護師 



-  点滴の調節と心音聴取
-  消毒と包帯




理学療法士




-  物理療法
-  運動療法 

作業療法士 



-  補助具の使用
-  装具の作製 



 各ブースを順番にまわり、保護者の方が患者になったり、子供たちが患者体験をすることで仕事の内容に触れるようにした。

振り返り会 & アンケート

学生コーディネータ2名が司会進行、参加児童1人1人に感想を言ってもらった。

- ・ 普段できないような体験ができて**楽しかった**です。**貴重な経験**になりました。
- ・ 前からなりたかった夢が看護師だったのですが、今月の体験をしてより**夢が広がった**と思います。
- ・ 私は元々助産師になりたいという夢があります。その上で今回子どもアドベンチャーに参加し、作業療法士という知らなかった仕事もやってみて**こんな仕事もあるんだ！と初めて知りました**。**初体験**ばかりとても**楽しかった**です。
- ・ 色々なことが半日で体験出来て**楽しかった**し、特別な普段できないようなことがあって、企画してくれてとても**嬉しかった**です。**看護師になりたい**と思いました。また行きたいです。
- ・ あまり知らなかったけれど、**理学療法士や作業療法士は人の役に立つこと、不自由な人を助けてあげるということ**を初めて知り、**なりたいな**と思いました。またここで体験して、**いろんな仕事に触れあってみたい**です。今回は本当にありがとうございました。



楽しさ

興味・関心

仕事を知る

働くことの意味

プログラムを終えての感想

実施してみたの感想

3分野の職業の説明や職業内容を体験していただき、**子供たちの楽しそうな笑顔と熱心に取
り組む様子を見て、大変嬉しくなりました。**振り返りの感想でも「**楽しかった**」「**初めて
知った**」などの声が聞かれて、参加した本学の教員や学生にとっても有意義な体験となり
ました。

学生コーディネーターの感想

貴学の学生の方と短い時間ではありましたが、コミュニケーションを取ることが出来て、
普段の活動などのお話を伺える楽しく**貴重な機会**となりました。
振り返り会の進行では緊張して上手く司会を行えるか不安でありましたが、保護者の方や
子供たちの感想も聞くことが出来てとても**充実した時間となりました。**他校の大学生、先
生方といった様々な世代の方との交流により学んだことを生かして、今後の勉強に精進し
て行きたいと思います。 **学生コーディネーター** ■ **神奈川大学 Hさん**



子どもアドベンチャーカレッジは私にとって**学びを感じた1日**でした。
看護やリハビリは日常では滅多に体験できないことでもあったので、私も初めて知ること
が多くあり、**小学生と同じく学ぶ立場として聞き、体験することができました。**振り返り
会で子どもたちの感想を聞いて、嬉しく思いました。誘導や振り返り会は昭和大学の学生
や先生方のご支援のおかげでトラブルが起こることも無く、完遂することができました。
本当にありがとうございました。 **学生コーディネーター** ■ **神奈川大学 Kさん**